

# 丹波篠山市立多紀小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

秋風が心地よい季節になりました。保護者の皆様におかれましては、益々のご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育の推進に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、1学期に丹波篠山市学力・生活習慣状況調査及び全国学力・学習状況調査を高学年対象に行いました。その結果を分析しまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、保護者・地域の皆様の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら一層の指導上の工夫改善に努めます。学校の教育活動に対して支援していただければありがたいと思います。

## 【令和5年度丹波篠山市学力・生活学習状況調査及び全国学力・学習状況調査結果の概要】

### 全体的な状況

- ・市調査、全国調査ともに、これまで無解答の割合が全国平均より高かったのですが、本年度は全国平均より低くなっていました。これは、子どもが学習に見通しを持ち、課題を自分で解決しようというスタイルに授業を改善したことで、子どもたちがあきらめずに最後まで問題に取り組もうとする意欲が向上したからだと考えています。
- ・全国調査では、「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」等、基本的な生活習慣に関わる質問に対して肯定的に回答した児童の割合が全国平均より高かったです。基本的な生活習慣の安定が教科等の学力の安定につながっていると考えられます。今後とも、ご家庭における安定した基本的な生活習慣の確立に向けて取り組んでいただくようお願いします。

### 課題と対応

#### 国語 複数の条件付き作文の書き方

- ・国語では、目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることに課題がありました。国語の時間はもちろん、社会や総合的な時間などで「要約する」活動を取り入れることや、課題の条件を理解するため文章を丁寧に読み、文章を書いたあと、条件を満たしている箇所を線を引くなどの工夫の仕方を指導していきます。

#### 算数 図形の特ちょうや性質についての理解

- ・三角形の性質で、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由や言葉を用いて記述する問題に課題がありました。三角形だけではなく、図形に対する理解を深めるためには、いろいろな図形に触れ、実際に手で動かしたりするなど活動を通して気づいたことや発見したことをまとめ自分の言葉で表現することが大切になります。このような表現活動をはじめとして、対話を通じた学習が深められるよう指導を工夫します。

#### 学習・生活習慣 読書をする事

- ・全国調査の結果から、読書をする時間が短いことが分かりました。新聞を全く読まないと解答した児童は80%以上でした。しかし、多紀小学校では、朝の読書や図書室の開放、図書館支援員の設置などの取り組みを通して本に触れる機会を増やしています。その成果もあり、高学年においては吹き出しの多い本や図鑑だけではなく、好んで活字を読む児童が多くなってきました。これは、学習においても内容理解や語彙の豊かさにもつながります。引き続き全学年で本に触れる機会を設け、豊かな人間形成を目指していきます。

### 【保護者へのお願い】

6年生児童の調査結果から、「学校の授業以外の平日の1日あたりの学習時間」を2時間以上と回答した児童は33%以上で、「学校が休みの日の1日あたりの学習時間」は2時間以上と回答した児童が39%になります。自主学習を工夫することで、より効果を上げることが期待できます。褒めてもらったり、アドバイスをもらったりすることが児童の支えとなります。ご家庭でも励ましの声かけをお願いします。